

今月の言葉

すす

煤はきて

こころ

すす

心の煤は

み

かえり見ず

松尾芭蕉門下の俳人、
越智越人の句。

年の暮。

大掃除で家の隅々まで綺麗にしたが、
我が心のすすを払わないまま、
新年を迎えた句。

気付かないうちに、
少しずつ積もる心の煤（すす）。
放っておくと、シミとなる。